

防災系ソリューション

マイナンバーカードを活用した避難所チェックインシステム

災害時の避難所運営では、避難者の確認やケア、災害状況の本部との連携、物資の調達・配給などの対応で現場職員負担は相当大きなものとなります。避難所チェックインシステムは、避難者の避難登録をシステム化することで、避難者の確認や避難情報集計を効率的に行い、情報を円滑に共有することで、情報の錯綜や混乱を抑制し、現場職員の負担軽減を可能とするシステムです。

避難所チェックインシステムの特徴

- システム最小構成では、避難所の QR コードをスマホで読み込むことで避難登録が行える仕組みを利用できます。管理システムに避難所の登録を行うだけで、すべての避難所にシステムを導入できます。
- マイナンバーカードを活用した避難登録を行う場合、避難登録端末を導入いただくことでマイナンバーカードを利用した避難登録を実現できます。一人当たり1秒～3秒(PC スペックにより異なる)で登録が行えるため、100 人の避難者も5分程度で登録が行えます。
- オプションの顔認証仕様を導入いただくと、マイナンバーカード、運転免許証、在留カードでの避難登録に対応できます。
- 避難登録情報はリアルタイムに集計され、既存の防災情報システム等に情報共有が可能です。
- 既存の防災情報システムやスマートシティとの連携も、API によりシステム連携をローコストで対応できます。

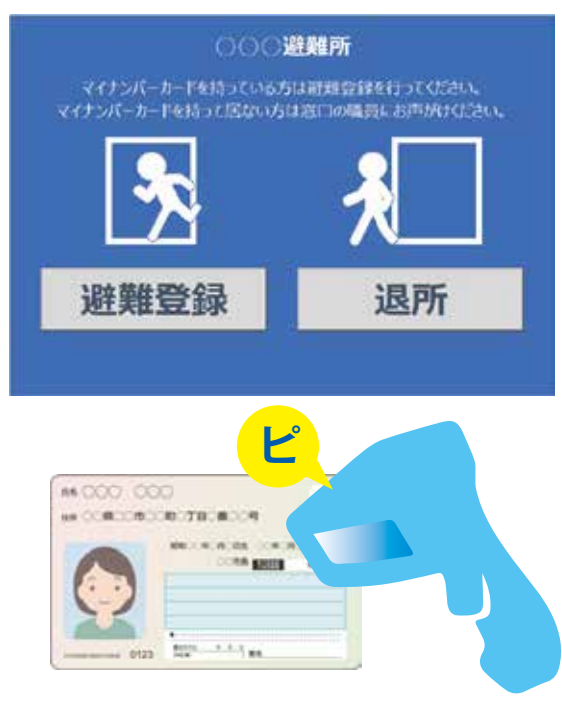
マイナンバーカード利用 避難所受付システムイメージ

マイナンバーカードをかざすだけ！
スムーズ避難で安心をサポート

マイナンバーカードを
持って避難所へ！

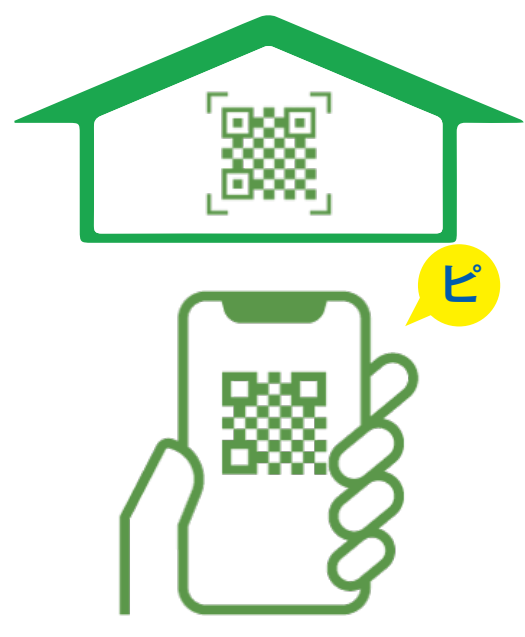


マイナンバーカードを
かざすだけで避難登録



※PIN 番号(暗証番号)の入力は不要です。

スマホの QR コード
読み取りでも
避難登録ができます。



※アプリインストールは不要です。

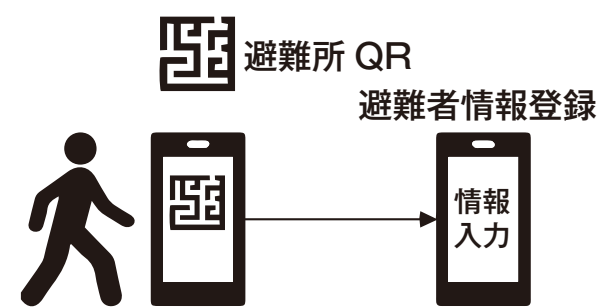


避難所

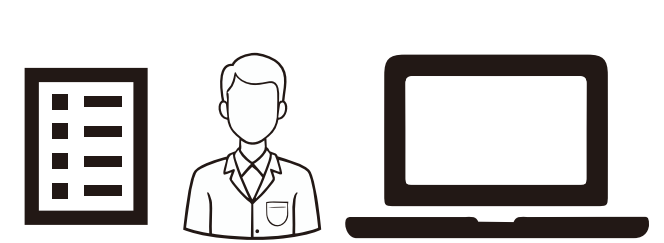
最小構成(システムサービスのみの導入で利用可)
ウェブブラウザが利用できる端末があれば、新規で端末導入
せずに避難登録のシステムを各避難所で利用できます。

●避難者スマホで避難登録

避難所 QR コードを読み込み
避難登録ページを表示



●職員PCから避難・ 退所登録や情報確認



マイナンバーカード避難登録を 導入したい場合

避難登録端末を導入いただくと、
避難者はマイナンバーカードで避難
登録いただけます。



マイナンバーカード・運転免許証 避難登録を導入したい場合

避難登録端末顔認証仕様を導入いただくと
避難者はマイナンバーカードや運転免許証で
避難登録いただけます。



AI カメラを活用した河川氾濫予測システム(ローカル5G 活用)

ソリューションの概要 「AIカメラを活用した河川氾濫予測システムの構築」

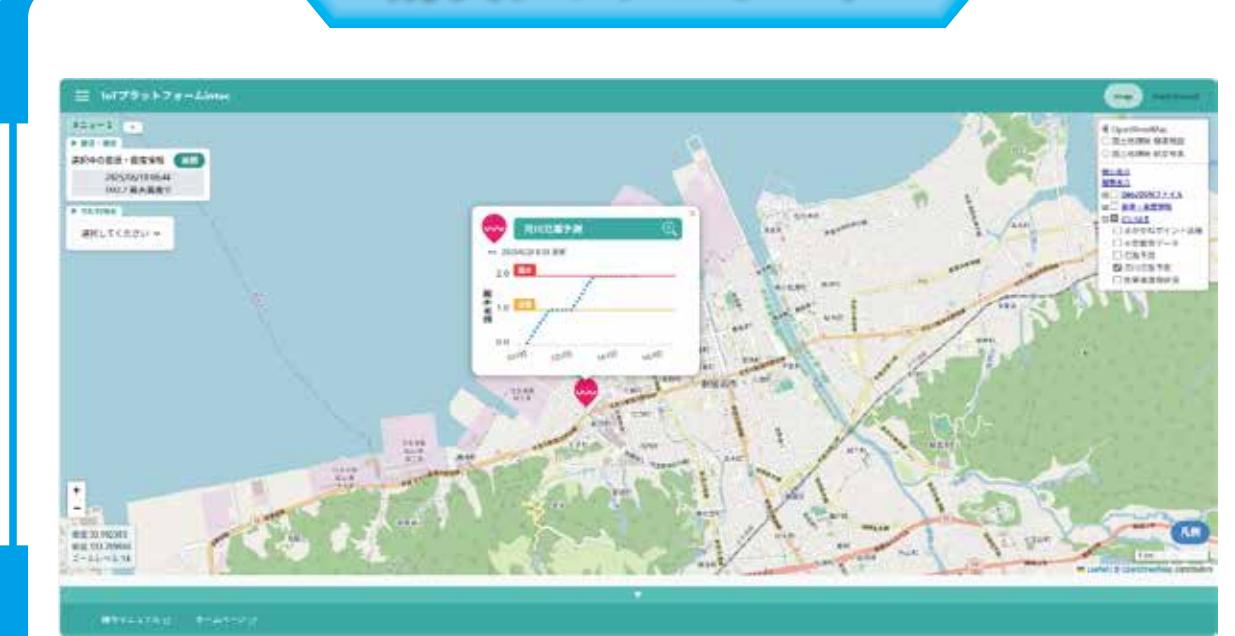
【目的】 大雨災害時に河川の氾濫時刻をシステムで事前に予測し、水防本部職員の負担軽減を図ると共に、要援護者を中心に市民の早期の避難を実現させる。

【システム概要】 水位・雨量データ及び AI カメラ映像データをリアルタイムにローカル5G 経由で AI サーバに送信・蓄積させ、過去の水位・雨量データや河川断面 CAD データを AI 分析により未来の水位を自動で導き出し、氾濫時刻を予測するシステム。

●取得したデータは、継続的に使用するためデータ連携基盤に蓄積する。

●また、予測した氾濫推定時刻は、公式ダッシュボードで市民に公開する。

防災ダッシュボード



【ソリューションイメージ】

